

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	重症障害者在宅医療的ケア支援				事業番号	011-165	
担当部署名	健康福祉局	局	障害福祉部	部	障害支援課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5)障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう		ターゲット	10.2
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	第5次堺市障害者計画・第7期堺市障害福祉計画・第3期堺市障害児福祉計画		
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	堺市重症障害者医療的ケア支援事業実施要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区					
6	事業の対象	常時家族の介護を必要とする重度障害者児（身体障害者手帳1・2級）で医療保険による訪問看護を受けている方等 ※身体障害者手帳1・2級所持者（約15,000人）				対象数	単位
7	事業の目的	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減し、障害者児やその家族の福祉の増進を図る。					
8	事業内容	家庭において、常時高度な医療的ケアが必要な方を介護している家族の介護負担を軽減するため、訪問看護ステーションから看護師の派遣を行う。 ・医療保険による訪問看護に加え、月4時間を限度として看護師を派遣 ・訪問看護ステーションに対して、1時間あたり12,751円で委託 【費用負担】 支援を受ける世帯の生計中心者は、支援に要する費用の1割に相当する額を負担する（生活保護受給世帯を除く）。また、交通費その他の実費分については、訪問看護ステーションに支払う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	訪問看護ステーションを運営する医療法人等					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減						
	当該目標を設定した理由	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減することで、障害者児やその家族の福祉の増進を図ることができるため。					
	目標に対する実績	看護師を派遣し家族に代わり重度障害児の介護を行うことで、家族の介護の負担を軽減することができた。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	看護師派遣時間	時間	目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			実績値	81	78		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	看護師を派遣することで、家族の介護の負担を軽減することができるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	事業の性質上、数値化した目標の設定は困難であるため、目標値の設定にはなじまない。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		重症障害者在宅医療的ケア支援				事業番号		011-165			
Ⅲ. 投入量											
事業コスト											
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）											
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算	決算	当初予算		
		事業費（a）	1,079		1,032		2,296	995	2,143		
		国支出金	0		0		0	0	0		
		府支出金	0		0		0	0	0		
		市債	0		0		0	0	0		
		その他（ ）	0		0		0	0	0		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	29		20		76	20	76		
		一般財源	1,050		1,012		2,220	975	2,067		
		14	人件費（b）	810		810		840	840	870	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	1,889		1,842		3,136	1,835	3,013			
事業費の内訳											
（単位：千円）											
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		医療的ケア支援事業委託料	R7	決算	995	975		R7	決算		
			R8	予算	2,143	2,067		R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
R8	予算				R8	予算					
Ⅳ. 事業の効率性											
単位当たり経費											
17	①	看護師派遣時間			時間	令和6年度	令和7年度				
	②	上記①にかかる年間経費			千円	1,842	1,835				
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	22,741	23,526				
	算出についての説明等										
Ⅴ. 評価											
費用対効果に係る所見											
18	看護師の確保、医療的ケアに係る高い専門性が必要であり、本市で直接実施する場合のコスト等を考慮すると、当事業内容は費用対効果に見合ったものと考える。										
	KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）										
19	本事業は、家庭において、常時高度な医療的ケアが必要な方を介護している家族の介護負担を軽減するため、訪問看護ステーションから看護師の派遣を行うものであり、障害者児及びその家族に対する支援に寄与している。										
	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）										
20	必要性	■ 高い □ 低い	本事業は、常時高度な医療的ケアを要する重度障害児者を在宅で介護する家族の負担軽減に資するものであり、訪問看護ステーションの活用により専門的支援を効率的かつ安定的に提供しつつ、利用者の生活の安定と福祉の向上に継続的に寄与している点で、必要性・有効性ともに高く評価できる。								
	有効性	■ 高い □ 低い									